

# 2025年度 キャリアラダー別年間研修計画

ラダーレベル	研修名	研修目的	研修目標	研修方法	研修日時	担当者	ナーシングスキル動画視聴
ビギナー	新採用者職員研修		1期（4月～6月）：①社会人としての態度を学ぶ。②職場適応が図れる。③基本的な日常生活援助を習得する。 2期（7月～11月）：①指導の下看護ケアが行える。②患者の変化をとらえ自分の考えを伝えながら報告・連絡・相談ができる。 3期（12月～3月）：①指導の下複数の患者ケアの優先順位を考え、実践できる。②1年間の振り返りから自己の課題をつかむ。	講義 GW	新人研修 年間計画 参照	新人教育 担当	
	新人研修			講義 GW			
	ローテーション研修Ⅰ	他部署を知り、自部署との関わりについて理解を深める。	①病棟以外の部署を見学し、特殊性を知る。 ②様々な場での看護師の関わりを見学し、看護師の役割を知る。	他部署見学	各部署 1週間		
I	メンバーシップ研修	メンバーとしての役割を理解し、チームメンバーの一員として行動できる。	①メンバーシップを理解する。 ②メンバーの一員として、各部署での自己の行動を明確化できる。	講義 GW	6月11日		
	看護倫理研修	倫理綱領を理解し、日常のケア場面において倫理問題に気づくことができる。	①倫理原則と倫理綱領が理解できる。 ②GWを通して、日常の場面での倫理問題に気づくことができる。	講義 GW	7月7日		看護実践に活かす「看護職の倫理綱領」
	フィジカルアセスメント研修	看護過程を展開するためのアセスメント能力を養うことができる。	①看護師が行う身体診察の役割と意義・具体的な方法とポイントについてわかる。 ②患者情報を報告する際に考慮するポイントについてわかる。	講義 GW	7月28日		迅速なフィジカルアセスメントを行う急変予測と対応
	看護過程研修	1.情報、アセスメント、計画立案の一連の流れを再確認し、看護過程の展開ができる。 2.学んだことや自己の課題を伝え、看護課を養う。	①自部署でアドバイスを受けながら看護過程が展開できる。 ②自部署で展開した看護過程を聞き手に伝わるように発表し、他者からのアドバイスから看護を深めることができる。	プレゼンテーション	R8年2月2, 13、16、27 日		臨床における看護過程
キャリアラダー	ブリセプター研修Ⅰ	ブリセプターの役割を理解し、新人を迎えるための自己の目標と具体的な行動内容を立案できる。	①新人看護師の背景を理解する。 ②ブリセプターの役割を理解する。 ③新人看護師を支える当院の教育内容を知る。 ④講義とグループワークを通して自己の目標を見出せる。	講義 GW	3月5日		
	ブリセプター研修Ⅱ	1.ブリセプターの役割がわかり、ブリセプティとの関わりから自己の成長を実感できる。 2.ブリセプティとの関わりから、後輩育成に対する自己を含めた課題がわかる。	①4月からの新人看護師との関わりを振り返り、ブリセプティの成長を実感できる。 ②グループワークを通して、部署での現状及びサポート体制を共有する。 ③現在の自己の課題を明らかにし、行動内容の整理ができる。	講義 GW	6月25日		成人学習理論に基づく学びの支援
	ブリセプター研修Ⅲ	3.自己の行動内容を評価・修正し、更なる互いの成長に向けて行動できる。	①新人との関わりの場面を振り返り、自己の課題を明らかにできる。 ②6月の研修で得た自己の行動変容への課題について、その後の状況を共有し、課題達成に向けて行動内容の整理ができる。	講義 GW	9月22日		
	ブリセプター研修Ⅳ	ブリセプターとして役割を理解し、自己の指導観を養う。	①自己の行動計画を評価し、今後の新人との関わりを明確にできる。 ②6月～9月の研修で得た自己の行動変容への課題について、その後の状況を共有し、課題達成に向けて行動内容の整理ができる。	講義 GW	12月22日		
II	ブリセプター研修Ⅴ	ブリセプターとして役割を理解し、自己の指導観を養う。	①ブリセプティの成長を実感できる。 ②自己の目標、行動内容を評価し、自己の成長を実感できる。 ③自己的指導観を文脈で表現できる。	GW	R8年3月11 日		
	ケーススタディⅠ	自己が取り組もうと考える事例展開について明確にできる。	①ケーススタディの目的を理解する。 ②文献検索について理解する。 ③ケーススタディのまとめ方を理解し、自分が取り組もうと考えるキーワードを絞り込める。	講義	6月2日		
	ケーススタディⅡ	展開した事例を文章化し、自己の看護観を相手に伝え、他の意見を聞き、学びを深めることができる。	①自分が意図的に展開した看護過程を文章で整理し、読み手及び聞き手に伝えることができる。 ②他者からの意見を受け止め、自己の看護観を深めることができる。	プレゼンテーション GW	R8年2月25 日		
	次年度 ブリセプター研修Ⅰ			講義 GW	R8年3月9 日		
III	リーダーシップ研修Ⅰ	自己の課題達成に向けて行動し、自部署でリーダーシップを発揮できる。	①リーダーシップの基本を理解する。 ②リーダーシップを発揮する時の自己の傾向を知る。 ③リーダーシップを発揮するための自己の行動計画を立案し、行動できる。	講義 GW	7月9日		リーダーシップ&フォローワーシップ リーダーとしての心構えと役割・スキル 自律心を高める「シェアド・リーダーシップ」
	リーダーシップ研修Ⅱ	自己の課題達成に向けて自部署で発揮したリーダーシップについて実践報告ができる。	①自部署で発揮したりーダーシップについて、文章化できる。 ②自己の実践内容を他者が理解できるように説明できる。 ③互いの活動を共有し、今後の自部署での自己の具体的活動を明確にできる。	プレゼンテーション GW	R8年2月9日		
	臨床指導者研修Ⅰ	1.臨床指導者の課題を明らかにし、指導能力を高める。 2.看護者としての姿勢や、日常の看護について考える。	①カリキュラムと実習要項を把握し、学生のニーズを理解することができる。 ②臨床指導者の役割、学生に対する効果的な関わり方が理解できる。 ③自己の看護観を振り返り、臨床指導者としての自己の課題を明らかにする。	講義	8月4日	実習委員会	
IV	臨床指導者研修Ⅱ		④自己の看護観を振り返り、今後の自部署での自己の具体的活動を明確にできる。	GW	R8年1月28 日	実習委員会	
	問題解決研修Ⅰ	部署内の困りごとを問題解決技法の考え方をもとに、チームの中心として実践する。	①問題解決に向けての思考プロセスを理解できる。 ②自部署で問題解決に向けて取り組むことができる。	講義 GW	5月26日		明日から実戦問題解決のキホン 論理的思考法 MECEとロジックツリー
	問題解決研修Ⅱ	問題解決に向けて取り組み、実践経験を他者に報告し、フィードバックを受けることでその後の自己の役割を明確にできる。	①自部署で問題解決に向けた実践経験を文章化し、報告できる。 ②チームの中心として取り組み、目標達成を実感できる。 ③互いの活動を共有し、今後の自部署での自己の具体的活動を明確にできる。	プレゼンテーション GW	R8年2月24 日		
	臨床倫理	日常生活場面を振り返り、倫理的課題を明確にできる。	①臨床倫理の基本的な原則を学ぶ。 ②自身の行動や日常生活場面から、臨床倫理についての考えを深める。	講義 GW	9月24日		日常の看護ケアで考える倫理 看護実践に活かす「看護職の倫理綱領」
V	院外研修参加	広い視野で最新の知識を学び、専門職としての能力の拡大を図る。		レポート報告	通年		
	ステップアップ研修	自ら課題意識を持ち、自主・自律的に課題達成に向けた取り組みができる。	①自己のキャリアアップに向けて、自主的に興味のある分野の研修を看護部に申し込み、参加できる。 ②自己の課題や部署の問題解決の糸口として参加できる。	レポート報告	通年		
	学会参加	最新の情報に触れ、自己啓発を図る。		レポート報告	通年		
看護補助者	介護福祉士研修	看護チームの一員としての役割と責任を理解し、看護師長及び看護職の指示を受けながら、安全に患者ケアを行なうことができる。	①病院で働く介護士として、必要な知識・技術を身につける。 ②介護士の活動範囲を理解し、患者ケアにおいて看護師との協働ができる。	講義 GW 実技	9月29、10 月6、8日		看護補助者対象講義
	看護助手研修	看護チームの一員としての役割と責任を理解し、看護師長及び看護職の指示を受けながら、安全に業務を遂行できる。	①看護助手の役割がわかる。 ②看護助手として、必要な知識・技術を身につける。	講義 GW 実技	10月22、27 日		看護補助者対象講義
全職員	ローテーション研修	他部署との交流・自部署以外の看護の場を体験し、視野を広げる。	①自部署で体験できない看護ケア・技術について体験する。 ②他部署の看護ケアに参加し、特殊性を理解する。	他部署見学	通年		
	臨床指導者研修	看護部全員で実習指導を行っている意識を持ち、学生及び臨床指導者に接することができる。	①看護部全員で、実習指導に関わる意義を理解できる。 ②臨床指導者と協力しながら、学生との関わりを持つことができる。	講義		実習委員会	
	看護研究	研究的視点で部署分析を行い、実践した結果を論文に整理し発表できる。	①臨床を取り組む看護研究の意義を理解し、研究のプロセスを学ぶ。 ②論文の書き方に沿って論文をまとめ、発表できる。	プレゼンテーション	R8年2月18 日		楽しくやろう看護研究 講義1～5